Rotary
国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ
多治見西ロータリークラブ
人類に奉仕するロータリー

Weekly Report

2016~2017 年度　第 51 期会長テーマ

『友情を深めよう！
仲間と感動するロータリー』

例会日　毎週 木曜日
例会場　産業文化センター
事務局　多治見市新町 2-23-4F
ＴＥＬ　0572-25-5100
ＦＡＸ　0572-25-5101
Email　n-rc@joy.ocn.ne.jp
Ｈ　Ｐ　http://tajiminishi.jimdo.com
会　長　中島　竹壽
幹　事　加藤　真左子

８月の花（ひまわり）

第 2430 回例会 2016 年 8 月 25 日

8 月会員増強拡大月間

お　祝　い　例　会

点鐘 12:30　　例会場

本日のプログラム

点　鐘

ロータリーソング　それでこそロータリー
　　四つのテスト

会長挨拶

出席・スマイル報告

委員会報告

幹事報告

　会員のお話　　各務成喜君

お祝い　　親睦委員会

８月のお誕生日

点　鐘

臨時理事会のご案内

８月 25 日（木）例会後　３Ｆ和室

8 月のお祝い

お誕生日

７日　服部賢治君
28 日　山下智久君
29 日　伊藤正雄君

ご婦人

１日　佐藤美智子様
（八郎君夫人）
28 日　谷口実知子様
（津富君夫人）

着信書類

・ロータリー財団より、確定申告寄付金領収書
・青少年奉仕部門よりアンケート調査協力のお願い
・濃飛グループガバナー補佐交代のお知らせ
　原　明治様（可児）から長瀬隆様（可児）へ交代。
・東濃特別支援学校「震災ボランティア活動」寄付金お礼
・2015～16 年度派遣青少年交換学生帰国報告会の案内
　８月 20 日（土）ホテルグランヴェール岐山 11:00～
・財団ニュース

I.G.M.（B グループ）のご案内

日　時　　９月８日（木）午後６時
場　所　　「木曽路」　会　費　　3,000 円
リーダー　大澤大二　サブリーダー　山田正史
飯田利夫　　嶋内龍男　　石垣智康　　黒川公男
吉川　光　　柴田武司　　関谷泰久
（Ｒ情報）　谷口津富　　（執行部）　加藤真左子

理事会報告

① 会長挨拶
② 幹事より 8 月の例会行事の説明
③ ガバナー公式訪問についての説明
④ 地区大会について
　10 月 22 日（土）23 日（日）
　高山市民文化会館
　地区大会事務所より 50%登録の要請あり
⑤ 親睦家族日帰り旅行
　10 月 13 日（木）上高地
　会費　　会員　10,000 円　家族　7,000 円
⑥ 指名委員会規則について
　クラブ奉仕委員会にてクラブ会則について提案して頂き、委員長より次回理事会にて提案して頂く。
⑦ 協賛金について
　東濃特別支援学校「震災ボランティア活動」スマイルより 30,000 円承認

8 月 4 日の記録　●出席報告

会員数 38 名　免除者 3 名　出席義務者 35 名

出席者	欠席者	出席率
31 名	5 名	86.11%

●スマイル報告　投函者 24　名　金額　33,000 円

中京高校甲子園出場おめでとう。　黒川公男

8 月 1 日中部国際 GC にてエイジシュート 40・38 コンペ準優勝でした。　山口　寛

51 期は全員参加例会　篠田博文君より

15 年前会長であった時の話です。幹事は山田さんでしたがクラブについては幹事に任せるということで会長である私は対外的な色々の情報管理を重視しました。「とび出そうロータリー」という会長テーマのもと全国 50 回位他クラブを訪問しました。その中で感じたことは名門と言われるクラブはホテルの会場での例会が多く、服装もきちんとされ高級を感じる例会でした。地方に行くと公民館などで例会されているところもあり親近感を感じました。どこの例会場にも置いてあった万国旗を早速買い、サブテーブルをつくりました。四つテストも歌うことにして現在も続いています。

8 月 4 日の卓話

会員増強委員会担当　　黒川公男君

「多様な職業に従事して学んだこと」

私はサラリーマンです。その立場から本日はお話しさせて頂きます。昭和 56 年に名古屋鉄道に入社して 35 年になりますが、その間グループ会社を 10

回移動しました。入社してすぐの研修では雑巾を持ちトイレの便器を洗い、道場で 1 時間の正座、最終日には木曽川でみそぎなどの体験をしました。その中で新入社員は子供であるので社会人としての適応性を磨かなくてはいけないと感じました。駅員や車掌の仕事にも従事し、定時定刻にきっちり動くことも学びました。次にスキー場、キャンプ場経営のびわ湖バレイに出向になった時は山荘のフロントや予約を担当しましたが、誰も頼る人がいないときには自分がやるしかないことを痛感しました。山荘に資材を納入するのにも、ゴンドラから山荘までの山道をビールケースを両手にもち 10 往復したこともあります。未だに印象に残っています。おかげで体力がつきました。27 歳の頃に名鉄犬山ホテルに移動しましたが、二十歳前後の若い女の子から仕事を教えてもらいました。「これをやって下さいあれをやって下さい」と指示されます。ホテルの仕事は毎日同じことの繰り返しで、爪楊枝を毎日入れ替えをしたり、観葉植物の葉っぱをふいたりと、中に入っていくと自分の知らない世界があるのだと感じました。その後名古屋鉄道に戻り、会社の解散閉鎖などの管理部門の仕事をしました。当時豊田パブリックゴルフ場をもっていましたが、保安林の回復のため 1 億 8 千万円もの費用を要しました。閉鎖された世界で一般の方には分らないだろうと思っていても、世間はそんなに甘くないことを知りました。伊良湖シーサイドゴルフクラブでは社長という立場で行きました。この時は渥美ロータリークラブに 3 年位所属していました。そのロータリークラブでは「桜を川沿いに植えて街づくりをする」という事業に携わりましたが、今では人が集まる賑やかな場所になっています。街づくりも日々の積み重ねによって出来るものだと感じました。（抜粋）

剱田廣喜ガバナー公式訪問について

日　時　　8 月 30 日（火）
場　所　　産業文化センター3 階大会議室
昼　食　　3 階中会議室　11:30～12:20（順次）
合同例会　点鐘 12:30
　※会員表彰→各務成喜君　稲垣昇君
＜会長・幹事 45 分懇談会と昼食会＞
　10:45～11:30　4 階会頭室
　11:30～12:20　4 階特別会議室（地区委員も同席）

9 月の予定

1 日（木）振替休会
8 日（木）定例理事会　11:30　3F 特別会議室